

**全国有力100社
アンケート調査**

**トップは「横ばい」の45% 2位は「やや弱気」37%
「やや強気」は13%に**

8月の鉄スクラップ相場動向

弊紙実施の100社アンケート「8月の相場動向」の結果がまとまった。全体（電炉、商社・シッパー、市中業者、全ての合計）の結果は、「横ばい」が45%で前月に続きトップとなった。次に多かったのは「やや弱気」の37%、3位は「やや強気」の13%、4位は「強気」の5%だった。「弱気」はゼロだった。

◆業種別～商社・シッパーは強基調の回答多め

業種別集計では、電炉メーカーは「横ばい」と「やや弱気」が43%で並び、残りの14%は「やや強気」だった。割合としては、弱基調が多かった。

商社・シッパーは「横ばい」が40%、「やや強気」が27%、「強気」が6%と、他に比べ強基調の回答が多かった。残りの27%は「やや弱気」だった。

市中業者は「横ばい」が47%、「やや弱気」が39%、「やや強気」が9%、「強気」が5%と、商社・シッパーとは逆に弱基調の回答が多かった。

◆地域別～西日本は「やや弱気」が48%に

東日本は「横ばい」が46%だった。「やや強気」は20%、「強気」は8%と、この二つを合わせた強基調の回答は28%で、2位の「やや弱気」26%を上回った。

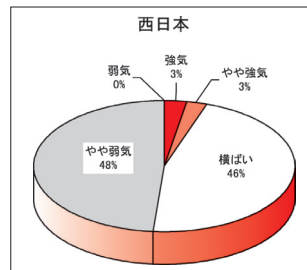
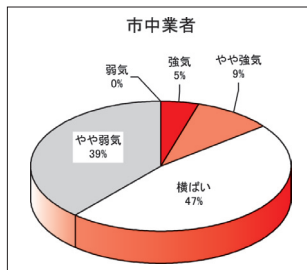
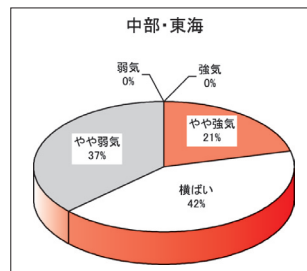
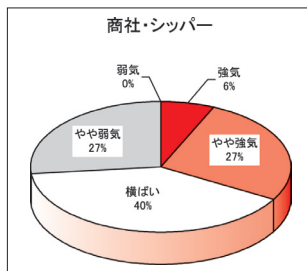
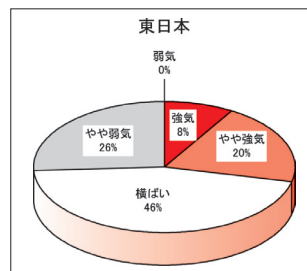
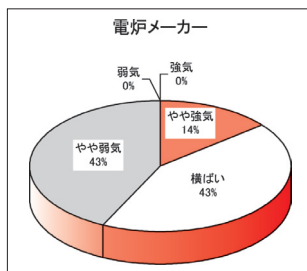
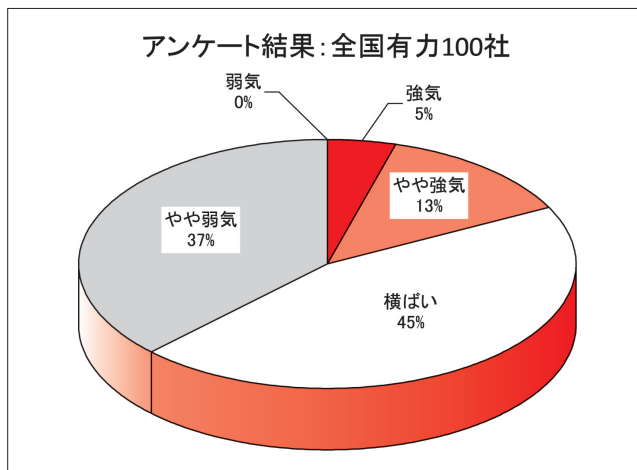
中部・東海は「横ばい」が42%、「やや弱気」が37%、「やや強気」が21%だった。

西日本は「やや弱気」が48%と半分近くを占めた。「弱気」はゼロながら、他地区に比べて弱基調の回答が多かった。2位は「横ばい」の46%。「強気」と「やや強気」はそれぞれ3%ずつにとどまった。

<個別コメント(一部)>

▼関東湾岸輸出(FAS)価格とメーカー購入価格が同レベルになり、底を打ったと思われる。ただ、値上がりには、材料が乏しい状況。米国の経済指標も右肩上がりで順調で、米国内屑価格も底堅く推移すると思われる。9月以降に輸出価格が上昇傾向になると予想する。▼8月前半はメーカー在庫が多く、市況は横ばい推移。旧盆操業後は手持ち在庫が少なくなるが、粗

鋼生産量の伸びは見込み薄と想定する。▼秋口以降、建設工事も着工し始めると聞いているので、お盆明けからは電炉メーカーの粗鋼も上向くのではないかと。



Innovation for further growth
製鋼原料卸・計量証明事業

株式会社 **ミヤザキ・メタルサービス**

MIYAZAKI <http://www.miyazaki-metal.com>

本社 大阪市淀川区三国本町1丁目17-19
TEL(06)6393-8401(代) FAX(06)6399-0313
ISO14001認証取得

野中工場 大阪市淀川区野中北通1-1
TEL(06)6393-8027

三重支店 三重県伊賀市予野4938-120
TEL(0595)20-1601 FAX(0595)20-1602
ISO14001認証取得

エコ・リサイクルラボ 三重県伊賀市予野4949-15

【全国有力100社アンケート調査概要】
■回答方法:8月の鉄スクラップについて「強気」「やや強気」「横ばい」「やや弱気」「弱気」から選択回答
■対象:100社(業種別:メーカー12社、商社・シッパー16社、市中業者72社)(地域別:東日本40社、中部・東海20社、西日本40社) ■調査期間:7月25日～8月5日 ■回答率:91.0%(東日本87.5%、中部・東海95.0%、西日本92.5%)